

学生・保護者・教職員・学校関係者 各位

新型コロナウイルスの感染者が、これまでにないスピードで増加しています。ウイルスは変異を続け、感染の伝播力が強く、免疫回避性が強いことが指摘されているオミクロン株「BA.5」へと急速に置き換わり、過去最多の感染者数が日々更新されています。新規感染者数は全ての年代で増加し、60歳以上の高齢者でも増加幅が大きくなっています。

強い警戒感をもって、何としても地域の医療体制の逼迫を防がなくてはなりません。

人口当たりの感染者数が全国で最も多い沖縄県では、すでに病床使用率が7割を超えるとともに、医療従事者の感染が増えていることで医療体制が逼迫し、一般診療や救急・入院の受入れを制限する病院も出ています。

爆発的な感染拡大を乗り切るためには、国や自治体の指示を待って行動するのではなく、ひとりひとりが「感染しない」「感染させない」ための対策を実践する必要があります。

渋川看護専門学校では、これまで厳格な感染予防対策のもと、皆さん一人一人が感染予防行動を励行してきました。改めて「**渋川看護専門学校 COVID-19 感染予防対策・感染予防行動(2022.1.21)**」「**渋川看護専門学校 新型コロナウイルス感染症にかかわる対応(2022.4.11)**」を参照して、自分が実践している感染予防行動が「効果的」なものであるのかを確認し、徹底してください。感染力が強いオミクロン株「BA.5」に対しても、「感染しない」「感染させない」ための感染予防行動は、これまでと変わることはありません。

加えて、皆さんは看護職を目指す学生です。どうぞ、積極的に身近な人に必要な感染予防行動を伝えてください。

2022年7月22日

渋川看護専門学校 学校長 井口千春